

1. 当事務及び事業に関する基本情報			
Ⅱ－2	Ⅱ 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 2. 調達等の合理化		
当該項目の重要度、困難度	－	関連する政策評価・行政事業レビュー	予算事業 ID 001581

2. 主要な経年データ									
	評価対象となる指標	達成目標	基準値 (前中期目標期間最終年度値等)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	(参考情報) 当該年度までの累積値等、必要な情報
	なし								

3. 各事業年度の業務に係る目標、計画、業務実績、年度評価に係る自己評価及び主務大臣による評価				
中期目標、中期計画、年度計画				
主な評価指標等	法人の業務実績・自己評価		主務大臣による評価	
	業務実績	自己評価	評定	A
<主な定量的指標> － <その他の指標> － <評価の視点> －	<主要な業務実績> 調達等の合理化 ○ 「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」（平成27年 5月25日総務大臣決定）に基づき、「調達等合理化計画」を策定した。 ○ 公正性・透明性を確保しつつ、自律的かつ継続的に調達等の合理化のため、令和7年度調達等合理化計画に基づく取組を着実に実施するとともに、令和7年度の計画及び令和6年度の自己評価結果をウェブサイト公表した。 【令和7年度調達等合理化計画】 https://www.niad.ac.jp/disclosure/media-download/9251/6acece80cb0cfe9c/ 【令和6年度調達等合理化計画の進捗状況に関する自己評価結果】 https://www.niad.ac.jp/disclosure/media-download/9391/911cc3497e99fb74/	<評定と根拠> 評定：A 「調達等の合理化」について、年度計画に沿って調達等合理化計画に基づき着実に実施することに加え、特に、仕様の見直し等により競争性を高めることで、契約金額の低減を実現するなど、計画以上の進捗となった。 以上のことから、所期の目標を上回る成果が得られたと判断し、「A」とした。 <課題と対応> 引き続き、「調達等合理化計画」を策定し、計画に基づく取組を着実に実施するとともに、計画や自己評価結果等を公表する。	<評定に至った理由> 以下に示すとおり、業績向上努力により、全体として中期目標における所期の目標を上回る成果が得られていると認められるため。 ・「調達等の合理化」について、年度計画に沿って調達等合理化計画に基づき着実に実施することに加え、特に、仕様の見直し等により競争性を高めることで、たとえば、「基幹システム更新」について従来単年契約であったものを2年契約に改めたことで年1,000万円程度の契約金額の低減を実現したことは評価でき、計画以上の進捗となった。 <今後の課題> － <その他事項> 複数年契約の実施により、調達額の削減効果だけでなく、調達事務の効率化が図られるメリットもあることから、調達の公平性、透明性及び競争性に配慮したうえで、適用範囲拡大の検討を継続することを期待す	

	＜令和7年度契約状況及び一者応札・応募状況の前年度比較＞ <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="2">令和6年度</th><th colspan="2">令和7年度</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額 (千円)</th><th>件数</th><th>金額 (千円)</th></tr><tr><td rowspan="5">契約状況</td><td>競争性のある契約</td><td>30</td><td>440,652</td><td>31</td><td>330,081</td></tr><tr><td>競争入札等</td><td>29</td><td>425,252</td><td>30</td><td>314,681</td></tr><tr><td>企画競争、公募</td><td>1</td><td>15,400</td><td>1</td><td>15,400</td></tr><tr><td>競争性のない随意契約</td><td>7</td><td>33,684</td><td>5</td><td>9,659</td></tr><tr><td>合計</td><td>37</td><td>474,336</td><td>36</td><td>339,740</td></tr><tr><td rowspan="3">一者応札 ・ 応募状況</td><td>2者以上</td><td>10</td><td>384,750</td><td>16</td><td>224,145</td></tr><tr><td>1者以下</td><td>20</td><td>55,902</td><td>15</td><td>105,936</td></tr><tr><td>合計</td><td>30</td><td>440,652</td><td>31</td><td>330,081</td></tr></table> ○ 調達等合理化計画に基づき、競争性を高めるため仕様の見直し等を行った。これにより契約額の低減を実現した。 例) ・件名「基幹システム更新」 複数年契約を導入した。約 1,000 万円／年削減。 ・件名「本館設備管理業務」 点検箇所、回数の効率化を図った。約 100 万円／年削減。 契約監視委員会 ○ 監事及び外部有識者からなる契約監視委員会を2回開催し、令和7年度調達等合理化計画及び令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検を行うとともに、令和6年10月から令和7年9月までの契約のうち随意契約、一者応札・応募を中心に7件の点検を行い、契約手続が適正に行われていることを確認した。 ○ 契約監視委員会の審議概要をウェブサイトで公表した。								令和6年度		令和7年度		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	契約状況	競争性のある契約	30	440,652	31	330,081	競争入札等	29	425,252	30	314,681	企画競争、公募	1	15,400	1	15,400	競争性のない随意契約	7	33,684	5	9,659	合計	37	474,336	36	339,740	一者応札 ・ 応募状況	2者以上	10	384,750	16	224,145	1者以下	20	55,902	15	105,936	合計	30	440,652	31	330,081		る。
		令和6年度		令和7年度																																																								
		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)																																																							
契約状況	競争性のある契約	30	440,652	31	330,081																																																							
	競争入札等	29	425,252	30	314,681																																																							
	企画競争、公募	1	15,400	1	15,400																																																							
	競争性のない随意契約	7	33,684	5	9,659																																																							
	合計	37	474,336	36	339,740																																																							
一者応札 ・ 応募状況	2者以上	10	384,750	16	224,145																																																							
	1者以下	20	55,902	15	105,936																																																							
	合計	30	440,652	31	330,081																																																							

4. その他参考情報
特になし